

リケジョプロジェクト

1年次・2年次 山形大学理学部訪問

11月30日(火)山形大学理学部の「女性研究者裾野拡大セミナー」に2年次の理型生徒 69名及び1年次の理型希望生徒78名で参加してきました。

1年次の生徒については、理学部全分野(数理科学・物理学・化学・生物学・地球科学、データサイエンス)の教育や研究の紹介があり、その後学生との懇談が行われました。2年次の生徒については、希望した分野(数理科学・物理学・化学・生物学・地球科学・データサイエンス)に分かれて、大学の先生から講義や実験の指導をいただきました。

進路がまだ明確になっていない生徒も多い状況ですが、これから進路を考えていく上で大変貴重な時間になりました。また、コロナ禍でオンライン形式による学びが多くなっていますが、実際に小白川キャンパスを訪問し大学の雰囲気を感じとることができたことも貴重な経験になったと感じています。今後も、学部や学科の研究を幅広く行い自分の進路を選択して欲しいと思っています。

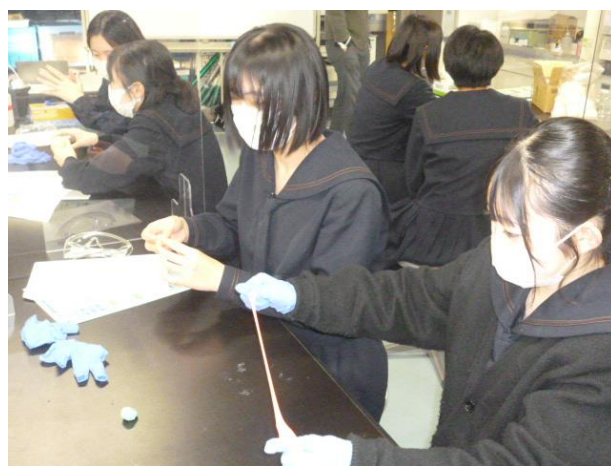
最後になりますが、模擬講義をご担当いただいた先生方、分野の概要や研究内容をご説明下さった学生の方々、そして小白川キャンパス事務部総務課の皆様に心より感謝申し上げます。

<2年 模擬講義>

- ・数理科学分野 「行列」について学ぼう 教授 佐野隆志 先生
- ・物理学分野 物理学と化学の境界を量子力学で探究する 講師 安東秀峰 先生
- ・化学分野 プラスチックを作ろう、知ろう 教授 松井 淳 先生
- ・生物学分野 光合成生物が光を集める仕組みを学ぼう
助教 河合寿子 先生、助教 澁田未央 先生、助教 野村真末 先生
- ・地球科学分野 地球にさわろう！室内実験とサンプル観察によるアプローチ
准教授 湯口貴志 先生、助教 井村 巧 先生、助教 甕 聡子 先生
- ・データサイエンス データサイエンスの体験実習 准教授 原 一夫 先生

●2年 模擬講義風景





●1年 学部・分野説明



●生徒感想

- ・物理学の中でも、化学物理という分子構造などを量子力学や統計力学を用いて研究する分野についてお話を聞きました。安東先生が、コンピュータで分子構造の計算をされていて、何が起きているのか、今の段階で理解するのは難しくできませんでした。色々な分野を知る意味でとてもいい経験になりました。今回の講義の中で1番印象に残ったのは、安東先生がおっしゃっていた「挑戦し続ければ人生は楽しくなる。」ということでした。私はこの言葉にとっても心を動かされました。日本人は失敗することが怖くて挑戦することが少ないとの事で、私も納得しました。高校生になってから、何かに挑戦したいことがなかったので、12月から自分で積極的に挑戦し続けて、たくさん失敗して成長したいです。とても楽しかったですし、自分の成長につながる講義でした！<2年>
- ・今回、大学生や大学院生の方々からお話を伺って、大学に進学したら本当に沢山の選択肢があるということを知りました。そして、自分のしたいことにとことん取り組める場所なのだとわかりました。化学においても、地学においても、数学や物理がベースになっていたのもっと数学を頑張る必要があると感じました。化学では、論文を発表するために化学英語という講義の時間があったり、データサイエンスでは、文系のこと絡んできたりすると聞いたので、数学、国語、英語はどの道に進むとしても絶対にしておくべきだとわかりました。大学では意欲的な人に合わせて授業がどんどん進められると聞いたので、学校でも、授業で疑問があったら積極的に聞こうと思いました。<一部省略 1年>